

すばる望遠鏡の技術を適用した単一鏡国内最大2.0 m光学望遠鏡

登録番号	第 00393 号		
登録年月日	2025（令和7）年9月18日	登録区分	第二種 (単一又は極めて少量生産されたもの)
名称 (型式等)	なゆた望遠鏡		
所在地	兵庫県佐用郡佐用町 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 天文科学センター 西はりま天文台		
所有者 (管理者)	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 天文科学センター 西はりま天文台		
製作者(社)	三菱電機株式会社		
製作年	2004年		
初出年	2004年		
選定理由	本資料はすばる望遠鏡に採用された17の主要技術のうち12点を適用し小型化、低コスト化を行なって製造された単一鏡構成として国内最大口径の2.0 m光学望遠鏡である。この望遠鏡は「ミニすばる」とも呼ばれ、科学観測において2006年に恒星の二重円盤を発見するなど国際級の成果を上げており、すばるやその他の望遠鏡の観測装置の試験運用にも適用されている。さらに一般見学者向け眼視観望装置を備える世界最大級の望遠鏡として公開天文台の役割を担うなど様々な分野で貢献を果たしている点で重要である。		
登録基準	一ーイ（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）		
公開・非公開	公開		
写真			